

『NPO法人会計基準 [完全収録版]』の改訂のお知らせ

2011年11月20日付でNPO法人会計基準協議会より『「NPO法人会計基準」の一部改正について』（添付）という発表がなされました。これを受けて、本書（『NPO法人会計基準 [完全収録版]』2010年12月24日発行第1版）において、現時点で確定している訂正箇所を下記のようにお知らせいたします。

本書の該当箇所を改訂を書き加えてくださるか、切り取って上貼りして使用していただければ幸いです。

なお、本改訂及び今後改訂された場合の「お知らせ」は、当社のホームページ（<http://www.hachigatsusyokan.co.jp/>）に掲載いたしますのでご利用ください。2011年11月22日 八月書館

本書025p 5行目
本文を右記と差し替え。

129p《Q&A》20-2 売買取引に準ずる処理とは？
↓
今後、《Q&A》の修正が行なわれる予定です。

リース取引
15. リース取引については、事実上物件の売買と同様の状態にあると認められる場合には、売買取引に準じて処理する。ただし、重要性が乏しい場合には、賃貸借取引に準じて処理することができる。

本書033p「様式1—活動計算書」および、039p「様式4—活動計算書」の右記(注)を削除。以下【記載例】070p、073p、079p、085pの同様の(注)を削除。

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

↓
この(注)は削除する

本書035p「様式3—財務諸表の注記」冒頭の文を右記の文に差し替え。以下【記載例】071p、075p、081p、087pの同様の箇所も改訂。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

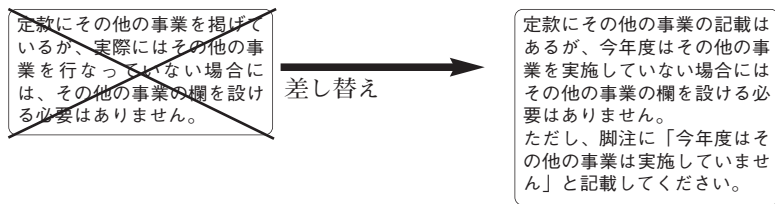
本書037p「様式3—財務諸表の注記」「6. 用途等が制約された寄付等の内訳」の表中の項目の改訂。右記の表に差し替え。以下【記載例】089p、《Q&A》160p、161p、162pの表項目の同様の箇所も改訂。
修正項目は、
前期繰越額→期首残高
当期受入額→当期増加額
次期繰越額→期末残高

| | | | | | (単位：円) |
|-------------|------|-------|-------|------|--|
| 内 容 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 備 考 |
| ○○地震被災者援助事業 | | ××× | ××× | ××× | 支援用物資。翌期に配布を予定しています。 |
| △△財団助成××事業 | | ××× | ××× | | 助成金の総額は××円です。当期受入額との差額××円は前受助成金として貸借対照表に計上しています。 |
| 合 計 | | ××× | ××× | ××× | |

本書039p
「様式4—その他の事業がある場合の活動計算書」の表中の下3行部分の改訂。
右記の表に差し替え。

| 科 目 | 特定非営利活動に係る事業 | その他の事業 | 合 計 |
|-------------|--------------|--------|-----|
| (2)その他経費 | | | |
| 会議費 | ××× | | ××× |
| 旅費交通費 | ××× | | ××× |
| | ××× | | ××× |
| | ××× | | ××× |
| その他経費計 | ××× | | ××× |
| 管理費計 | ××× | | ××× |
| 経常費用計 | ××× | ××× | ××× |
| 当期経常増減額 | ××× | ××× | ××× |
| Ⅲ 経常外収益 | | | |
| 1. 固定資産売却益 | ××× | | ××× |
| | ××× | | ××× |
| 経常外収益計 | ××× | | ××× |
| Ⅳ 経常外費用 | | | |
| 1. 過年度損益修正損 | ××× | | ××× |
| | ××× | | ××× |
| 経常外費用計 | ××× | | ××× |
| 経理区分振替額 | ××× | △××× | ××× |
| 当期正味財産増減額 | ××× | ××× | ××× |
| 前期繰越正味財産額 | | | ××× |
| 次期繰越正味財産額 | | | ××× |

本書078p
「記載例3—特定非営利活動に係る事業とその他の事業を行なっている場合」の「活動計算書」の欄外の囲み文を差し替え。



本書088p
「記載例4—NPO法人に特有の取引等がある場合」の「財務諸表の注記」の「3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」表の項目を改正。
右記のものに差し替え。
修正項目は、
役務提供益→金額

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳 (単位：円)

| 内 容 | 金 額 | 算定方法 |
|------------|---------|--------------------|
| 〇〇体育館の無償利用 | 828,000 | 〇〇体育館使用料金表によっています。 |

施設提供等の評価やボランティアの受入評価を活動計算書に計上する場合には、外部資料等によって客観的に把握できる必要があります。詳細は、《Q&A》25-1、26-3～26-5をご参照ください。